

みなみ

令和6年度
第6号

校訓

☆ 励みあう生徒
☆ 鍛えあう生徒
☆ 磨きあう生徒

令和6年度体育祭

明 炎 盛 会

体育担当 田中 慎吾



今年の体育祭は「明盛会」というスローガンを掲げ、執行部八名を中心に取り組んできました。当日はすばらしい晴天のもと、無事令和6年度の体育祭を実施することができました。保護者や地域の皆様のご声援のおかげで大成功に終わったことを大変嬉しく思います。なかでも新しく一南マスをゲームに「旗体操」を取り入れ、集団で揃えることの楽しさや美しさを表現しようとした。

練習から常に全校生徒へ「体育の授業で取り組んできたことを発表する場である」ということ、「一人一人が自立しない」と本場の協力はできない」ということを伝えました。特に、「声」「姿勢」「指先」「行進」「集合・休憩のメリハリ」「演技に取り組み姿勢」から、観覧している人が感動するような体育祭にするということ、自分に任された役割を一人一人がやり切るこの大切さについても併せて話をしてきました。練



習から九年生が中心に取り組む姿は、後輩への良き手本ともなり、参加した生徒や保護者が感動する体育祭になったと自負しています。雨天で一日順延されましたが、本番は、観客、生徒が一体となって取り組むことができました。みんなで心を合わせ今日一日がんばろうという気持ちが表れた入場行進、逆転を信じ最後まで全力で走ったり、家族の強さを思い知った綱引き、全校生の心を揃え美しさを表現した旗体操、思いが伝わる力強い行進、笑顔と大きな動きを意識し踊り切ったダンス、クラスで盛り上がり、励まし合いながら跳んだ大縄跳び、これで優勝が決まるとドキドキしながら走ったムカデ競走。どの演技でも生徒の一生懸命でさわやかな姿が見られ、一宮南中学校の生徒が逞しく、成長しているなど感じた瞬間でした。準備も各学年に割り振られた担当の場所を丁寧に仕上げ、素晴らしい会場を作り上げてくれました。



随所に九年生が率先して行動している、その姿勢に込めるように、七、八年生も頑張るといふ良き伝統がしっかりと根付いていると感じました。今後も、生徒たちが熱い思いをもって主体的に演技する体育祭を良き伝統とし、さらに一宮南中学校の様々な活動が進化するように生徒たちと一緒にがんばっていききたいと思っています。最後になりましたが、多くの保護者の皆様や地域の方々にご参加していただき、子どもたちの一生懸命がんばる姿を応援していただいたことへの感謝の気持ちを申し上げます。ありがとうございました。

◇体育祭を振り返って◇

九年一組 谷川 太河

今年の体育祭は、中学校最後の体育祭でしたが、とても楽しいものになりました。夏休みが終わって体育祭練習が始まり、例年よりも暑く中しんどかったけれど、最高学年として、みんな協力して頑張りました。練習中は、マスをゲームなどの真剣にするところは真剣に、ダンスやフラッグなど楽しむところは楽しんで、メリハリをつけて頑張りました。体育祭の予行演習では、結構ギリギリで優勝し、本番でもみんな協力して優勝することができました。最後の体育祭だから、九年生みんな互いに応援し合いながら、全員で協力することができたと思います。来年は高校生になるので、このメンバーで体育祭をするのはできなくなるけれど、中学校生活最後の体育祭をこのメンバー全員で協力し合い、全力で楽しめる体育祭にすることができて良かったです。体育祭楽しかった！



八年一組 毛利 柚衣



一宮南中での体育祭は初めてで、できるか不安だったし、慣れなくて苦戦したけれど、やってみると意外と楽しかったです。体育祭のおかげでクラスのみんなと話せるようになったし、したことがない競技を体験できて良かったです。行進は手と足をしっかりとあげてみんなとタイミングを合わせないといけないので難しかったです。ですが、なんとか合わせてできました。旗体操は、最初見学をしているだけだったけれど、みんなが練習しているのを見てみると「楽しそうだな」と思って、本番の四、五日前に放課後も残って練習して、本番も無事に参加できました。不安だったけれど前の人を見ながら一生懸命踊りました。終わったときは「旗体操を練習して良かった」と思いました。

ムカデは本番前日にチーム内でもめて、チームのみんなと話し合いをしました。最初は言い合いになったりしたけれど、話し合いをするうちに、みんなと分かりあうことができました。本番はたくさんこけたけど、声をかけて助けあえたし、最後までやり切ることができて嬉しかったです。一番嬉しかったのは、大縄で一位になって表彰状をもらえたことです。みんな数をかぞえて応援してがんばりました。一位が獲れた時はクラスのみんなで喜び合いました。一宮南中に来て初めての行事は体育祭で、とてもいい思い出になりました。

◆体育祭を振り返って◆

七年一組 久内斗希矢

中学校初めての体育祭は始まりの入場行進からしっかりと腕を伸ばして足を90度上げて歩くことができました。一南



マスのゲームの行進でも1・2・3の3を意識して行進ができました。旗体操は少し間違えてしまうところがあつたけど、手や足の動きに気をつけてできました。また、ダンスもジャンプするところ、大きな声を出すところに気をつけがんばり切ることができました。部活動行進も男子卓球部の一員として声を出して元気に行進できたし、校歌熱唱もがんばれました。

クラスとしても、大縄をみんなでがんばりもう少しで二番になれそうだったり悔しいこともありました。

来年は先輩としてかっこよい姿を見せられるようにもつとがんばりたいです。

七年二組 山根 江奈

体育祭の練習期間は二週間でした。私たちは初めての体育祭で、ダンスや行進、旗体操などの練習は、最初グダグダでした。でも、練習を重ねていくたびに振り付けを覚えて、自分で考えて動けるようになりました。ムカデ競走も初めてで、みんなで息を合わせるのがとても難しか

つたです。でもリハールサルの時は大縄でけっこう跳べて、ダンスも旗体操も上手にできました。本番の体育祭では、開会式の行進から始まり、手や足を上げることを意識し、笑顔で取り組むことができました。大縄ではリハールサルより跳べなくて悔しかったけど、切り替えて頑張ることができました。マスのゲームも笑顔でみんなと声を出し合いながらできて楽しかったです。部活動行進でも手や足をしっかりと上げることができました。退場する時も「1、2」と大きな声で言えて、みんなで意識してできたのいいなと思いました。



◆手話教室を振り返って◆

九年一組 藤原 虎月

手話教室を受けて普段体験できないことを体験させてもらいました。

簡単な手話のあいさつや自分の名前の手話など



を一つ一つ教えていただきました。印象に残っている内容が二つあります。一つ目は耳の聞こえない人が物を落としたりしまったときどういう対応をすればいいかです。僕は落とした人の前に出て渡したの目を見て話したらいいと教わりました。二つ目は自分の名前を手話で表すことです。どのように表現したらいいかわからなかったけど、空文字で表すといいと教えていただきました。

手話教室を受けてたくさんのことを教えていただきました。それを忘れず生活していきたいです。

◆生け花教室を振り返って◆

八年一組 河野 薫



最初に花が置いてあるところに行くと、少し目がかゆくになりました。でもすぐに慣れて「きれいな花だな」と感じました。いけばなをするのは、複雑そうに見えるけれど、講師の先生がわかりやすく教えてくれて、やってみると意外と簡単に見えました。出来上がりを色々な角度から見てみたら、けっこうきれいにできてきました。

二時間が短く感じました。本当に楽しかったです。ありがとうございます。



表彰の記録



〔宍粟市読書感想文コンクール〕

秀作	8年	片山 紗那
入選	7年	安黒 義常
	9年	藤井香奈実
		長野 果歩

〔宍粟市新人大会〕

男子バレーボール部	準優勝	横枕 煌
野球部	準優勝	橋本 陽矢
ソフトボール部	準優勝	
男子卓球部	準優勝	
相撲部	個人 第1位	南 純一
	団体 準優勝	
	個人 第3位	

〔宍粟市民柔道大会〕

3年の部	準優勝	畑尾 怜
1・2年の部	優勝	村田 颯空
	準優勝	秋武 来空
	第3位	山梨 晴真

行事予定

- 10月
 - 17日(木) スクールカウンセラー来校
 - 19日(土) 芸能のつどい
 - 22日(火) 西播新人大会(20日(日))
 - 24日(木) 宍粟市駅伝大会
 - 28日(月) 父母と教職員の手をつなぐ会「映画会」
- 11月
 - 3日(日) スクールカウンセラー来校
 - 6日(水) ふるさと祭り
 - 7日(木) オープンスクール(8日(金))
 - 10日(日) スクールカウンセラー来校
 - 11日(月) 文化祭
 - 12日(火) 振替休業日
 - 14日(木) 機織り体験第一回(7年生)
 - 14日(木) スクールカウンセラー来校